

ESPUMA ADVANCE.® **TA ver.**
エスプーマ アドバンス 東邦アセチレンver

エスプーマ取扱マニュアル及びN₂Oガス保安資料

1. 各部名称

I エスプーマの構成



充填器セット
(写真はガスボンベ収納時)

ディスペンサー
①Sタイプ(ボトル材質:アルミ、色:シルバーorレッド)
②Mタイプ(ボトル材質:アルミ、色:シルバーorレッド)
③Lタイプ(ボトル材質:SUS、色:シルバー)

N₂Oガス

II 充填器セット 各パーツ名称



ガス圧力調整器

ガスボンベ内のガスを取り出し、圧力を調整し、ディスペンサーへガスを充填するための器械。

上部ゲージ:チャージ圧力
下部ゲージ:ボンベ内圧力



ガス充填ホース

圧力調整器～ガスジョイント間のガスを流すためのホース。



ガスジョイント

ディスペンサーにねじ込むことで充填器セットと繋ぎ、ガスを流します。
(耐用回数およそ8,000回)



ガススタンド

ガスボンベを収納するスタンド。



ガスジョイントホルダー

ガスジョイントを収納します。



専用スパナ

ボンベ交換時に使用します。



ガスジョイントパッキン

ガス圧力調整器に装着し、ボンベ接続時にガス漏れを防ぎます。



III ディスペンサー 各パーツ名称



ボトル用ヘッド



ボトル用弁棒



ボトル

- ・Sサイズ:約390cc
- ・Mサイズ:約700cc
- ・Lサイズ:約1,180cc



ボトル用ステンレス台座



ボトル用ステンレスノズル



ボトル用パッキン

(耐用回数およそ15,000回)



ボトル用洗浄ブラシ

IV N₂O(亜酸化窒素ガス)



N₂Oガス(亜酸化窒素ガス)

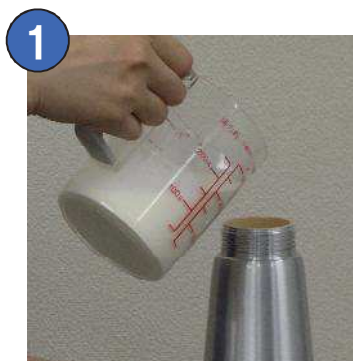
- ・ガスボンベは貸与品です。
- ・2.2kg充填されています。

N₂Oガスは当社定期ルート便にて配送されます。

- ・各エリア毎にルートが決まっています
- ・定期ルート外での配送は別途運賃が加算されます。
- ・余裕をもって発注をお願いします。
- ・必要に応じ予備をご準備下さい。

2. エスプーマの抽出方法(生クリームの場合)

I 営業開始時～ホイップ抽出



①ボトルに生クリームを入れる。
Lボトル:500cc位
Mボトル:250～300cc位
Sボトル:100～150cc位
でご使用ください。



②ヘッドを締める。



③ポンペのバルブを開ける(反時計回り)

④ガスジョイントをねじ込む。



⑤ガスの音が止まったらガスジョイントを外す。

⑥ポンペのバルブを閉める(時計回り)



⑦上下に振る。
振り幅20～30cm
振りすぎに注意!



⑧ノズルを垂直にし
ゆっくりレバーを
握る。

※周りに危険なものがないか、人がいないかをよく確認してから振ってください。ノズルがぶつかると大変危険です。
※生クリームは振る回数によって固さが変化します。振り過ぎるとボトル内でホイップしてしまいロスに繋がります。
※しばらく未使用していると緩くなります。この時は1～2回程振ってあげると元にもどります。

II 未使用時の保管方法



未使用時は冷蔵庫で保管します。

※横向き保管の方がボトル内部で固まりにくい



長時間未使用(1時間以上)時は、台座からノズルを外して洗浄を行うこと。

1時間以内では、続けて使用が可能。

※ノズルは中性洗剤で洗い、流水で流す。

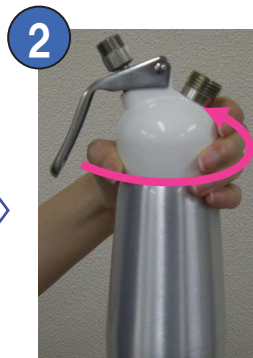
台座は流水で洗う。

Ⅲ 生クリームが途中でなくなったら？

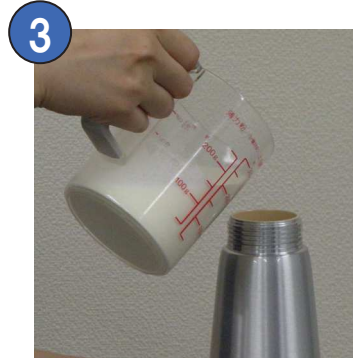


①ガスを最後まで抜く

確認の為、3回レバーを引く。
ガスの抜ける音がしなければ
②へ進む



②ヘッドを外す



③生クリームを注ぎ足す。
→以降、営業開始時と同様

※生クリーム注ぎ足し時に、中にクリームが残っていた場合はそのまま継ぎ足して頂いても大丈夫です。

Ⅳ 営業終了後の洗浄



①ガスを最後まで抜く

確認の為、3回レバーを引く。
ガスの抜ける音がしなければ
②へ進む



②全てのパーツを分解する。



②手洗いで洗浄する。
弁棒は付属のブラシで洗浄
洗浄機はNGです。



④流水ですすぎ、アルコール噴霧し、よく乾かしてから組み立てる。
水分の残ったボトルにアルコール噴霧する事で早く乾燥出来ます。



⑤冷蔵庫に保管する。

※洗浄時の注意点



①ノズルと台座は必ず
分離して洗浄すること。



②弁棒の穴をよく洗う。



③ガス取込口(凸部)のまわりを
きちんと洗浄すること。

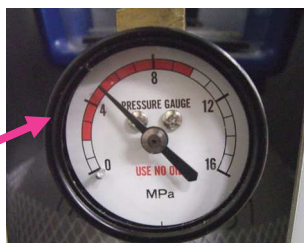
※洗浄後はきちんと乾かしてからヘッドを締めて保管すること。水分が残っているとカビが発生します！
※洗浄方法は一例です。衛生面での保証はできかねますので、貴社にて基準を決め衛生管理をお願いいたします。

3. N₂Oガスについて

I 注意事項

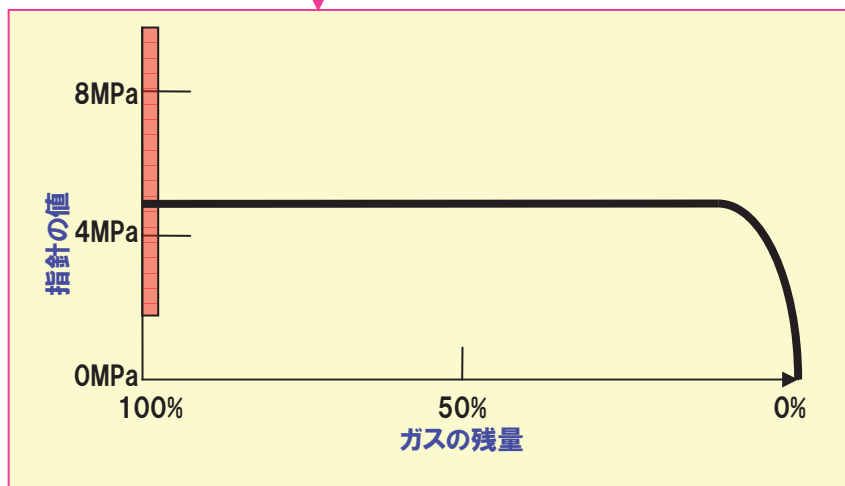
- ① ガスポンペの周囲2mは火気厳禁です。
- ② ガスポンペの店外移動は禁止です。
- ③ ガスポンペは必ず立てて保管してください。
- ④ 未使用時にはバルブを閉にする(使用するたびに開にして下さい)
- ⑤ ガスポンペは古い順に使用する(納品後2年を経過すると使用の有無に関わらず回収されます)
- ⑥ 使用済みポンペも必ずバルブを閉にして下さい。

II ガスの残量確認



圧力調整器の下部ゲージがポンペ内のガスの残圧を指しています。

※赤のライン内であれば使用可能です。



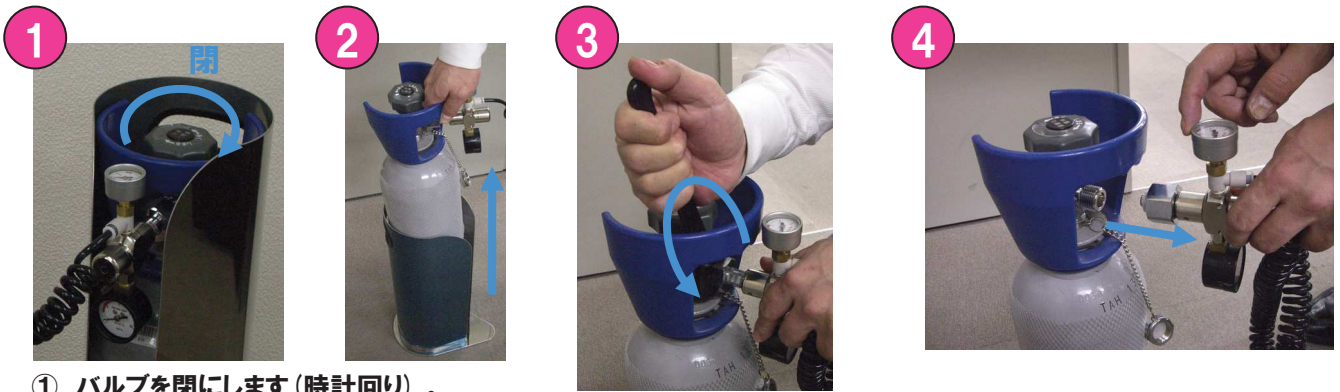
- ・ポンペ1本からおよそ300回チャージができます。
- ・ゲージは通常(満タン→残10%位まで) 5MPa付近を指しています。
- ・ガスの残量が10%未満(残り約30チャージ分)になると針が下がり始めます。

III ゲージの針が赤のラインを下回っているときは？

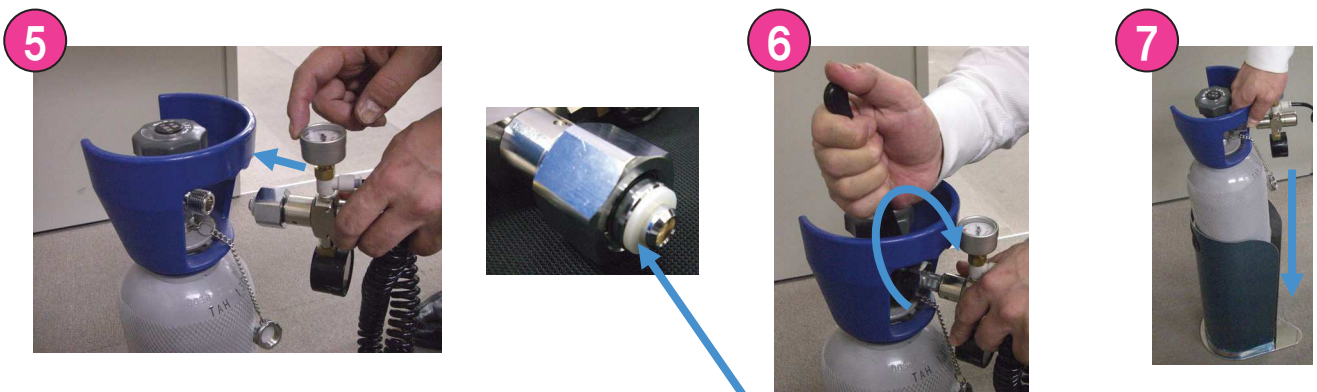
- ① ポンペのバルブが開になっているか確認。
- ② 開の状態でも赤のラインより下がっている様であればガスが無くなっています。

- ③ ガスポンペを予備ガスポンペと交換して下さい。
- ④ ガスポンペを注文して下さい(ガスの納期は最大で2week程度かかる場合があります)。

IV ポンベの交換方法



- ① ハルブを閉にします (時計回り)。
- ② スタンドからポンベを取り出します。
- ③ 専用スパナで圧力調整器の袋ナット部分を緩めます。この時ブシュッとガスの抜ける音がします。
- ④ 圧力調整器を取り外します。



- ⑤ 圧力調整器を新しいポンベに取り付けます。
この時ポンベの青いカバーの取っ手を手前にし、圧力調整器にパッキンが付いていることを確認します。
- ⑥ 専用スパナで圧力調整器の袋ナット部分を締めます。
- ⑦ ポンベをスタンドに収納します。

V こんな時は？

Q1 ガスがチャージできない



- ポンベのバルブは開いていますか？
- ガスの残量はありますか？

A1 必要に応じポンベを交換して下さい。

Q2 ガスが漏れている



ポンベ接続部
ホース根元

ホース

ジョイント接続部

ディスペンサー

A2 ねじ込みが緩んでいませんか？
パッキンはついていますか？

判らないとき

ただちにポンベのバルブを閉めて下さい。
場所を特定し東邦アセチレンに電話し指示を仰いで下さい。